



令和5年度
介護労働講習(実務者研修を含む)

実施期間 6月15日～11月22日

～私たちは介護のプロを応援します～

(公財)介護労働安定センター
青森支部



修了者へ贈る言葉

開講式で支部長が3つの感動の話をさせていただきました。

1つ目は、介護労働講習に受講していただいたこと。

2つ目は、開校式でみなさんに会えたこと。

3つ目は、11月の修了式を無事迎えること、でした。

11月に修了式を無事迎えることができ、ひとり一人の感想を聞き感動しました。

皆さんからは、楽しかったという言葉に職員一同ホットした気持ちと感謝の気持ちでいっぱいでした。

受講前は、介護について漠然と理解していたと思います。

この講習でしっかり学び、福祉・介護が明確になり、福祉の仕事をする者の適性も理解されたと思います。

どんな職場で働くことになったとしても、ここで学んだことはみなさんの心の支えとなり、また、一緒に学んだ仲間はこれからも貴重な友として支えあっていくと思います。人の縁と人を愛する気持ちの尊さを忘れないでいただきたい。

青森支部長



講習風景

開講式



生活支援技術



医療的ケア演習



講習風景

介護過程Ⅲ 実技



高齢者疑似体験



座学





講習を終えて

今年も多くの受講者が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

あっという間の半年間でした。社会勉強、自分勉強、大変良い期間となりました。ありがとうございました。

実際の現場で働いている人からの生の声がたくさん聞けて参考になってよかった。
介護の良さも悪さもきけてためになった。

色々な施設から講師として来ていただき、色々な話をお伺いすることが出来たのはとても良かったです。今後の参考にもなりました。

50代でも再就職できたので、良かった。

全体的に楽しかった。
ありがとうございました。

介護労働講習をつうじて、皆様に助けて頂き修了することができました。
仲間として交流をもっていきたいと思っています。





就職先を訪ねて

S・Eさん

令和5年度修了者



介護労働講習で学んだことは？

高齢者疑似体験等により高齢者の気持ちを慮る契機となりました。
介護の基本知識、技術では医療的ケア、生活支援技術等多くのことを学ぶことが出来ました。
また、生活上の支援ツールとしての福祉用具についても理解を深めることが出来ました。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

デイサービスは、日々利用者が異なるので、氏名や状態等を把握することに苦労しています。
初めての介護の仕事ですが、上司や先輩方に指導や助言を受けながら、個別支援の視点を大切にし、業務に取り組んでいます。

講習内容などについてのご感想は？

感染症対策のため、現場実習を経験することが出来ませんでした。講師の方々からの
実際の経験談が大変参考になりました。
実技は不安がありましたが、受講生同士で練習し達成感を得ることが出来ました。

これから受講される方へメッセージをお願いします

私は50代からの挑戦です。様々な受講生との出会いもありました。
センター職員の方のサポートと講師の方々の指導で無事に修了することが出来ました。
勉強の日々が続きますが、必ず乗り越えられると信じています。

事業主さまから一言 デイサービスセンターきさらぎ センター長 成田 徳太郎氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

S・Eさんは、令和5年12月1日より勤務開始となりました。
実直かつ誠実な人柄であり、業務に真摯に取り組んでいただけると感じ、採用致しました。
社会福祉援助専門職として、今後更なる知識・技術の研鑽に取り組めるよう、事業所として
支援致します。

これから受講される方へメッセージをお願いします

どのような職業でも、「興味・関心」が労働意欲の向上や継続につながります。
“経験のないこと” “よくわからないこと”という捉え方ではなく、“新たな経験”として
福祉・介護について理解を深めていただきたいと思います。

